※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「　最新情報Ⅰ　新訂版　」　（実教出版）						
副教材等	最新情報Ⅰ　新訂版　学習ノート　（実教出版）、 Life is tech Lesson（オンライン教材）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科「情報」は、高校生から始まる教科です。中学では、コンピュータを使って授業を受けていたと思いますので、コンピュータを使えるようになる授業というイメージがあると思いますが、コンピュータを扱うことはあくまでも「道具を使う」「道具を扱う技術を身につける」といったことにすぎません。もちろん「技術」もしっかりと身につける授業になりますが、「情報」という目に見えないものを考えることから授業はスタートします。これからのデジタル社会において、コンピュータはなくてはならないものであり、それを通じて私たちの身の回りの「情報」の扱い方と考え方をしっかりと学習しましょう。授業では、プリントや学習ノートを使用した知識の習得と、コンピュータを活用した技能の習得を平行して進めます。

２　学習の到達目標

(1) 効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現,コンピュータやデータの活用について理解し,技能を身に付けているとともに,情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章 情報社会と問題解決	1 情報と情報社会 1 情報と社会の発展 2 情報技術が築く新しい社会 3 情報の特性 4 情報のモラルと個人に及ぼす影響	a: データ，情報，知識の意味と相互の関係について理解し、情報の特性について説明することができる。 b: 情報技術でどのように社会が進展し，今後どのような社会を目指しているか、情報の特性によって生じる問題点をあげることができる。 c: 情報や情報技術が社会に果たす役割や情報化が健康に及ぼす影響について考え，自らの情報活用について振り返り，改善しようとしている。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物
		2 知的財産と個人情報 1 知的財産 2 情報の利用と公開 3 個人情報の保護と管理 4 サイバー犯罪とその対策	a: 産業財産権・著作権について説明することができる。 b: 他者の著作物を利用するときに，権利・手続きを取る必要など判断することができる。 c: 個人情報とプライバシーについて理解し，それらを管理する方法を身に付けようとしている。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物
		3 問題解決 1 問題解決の手順と発見 2 問題の明確化と解決案 3 問題解決の実施と評価	a: 問題や問題解決の意味，問題解決の手順について理解している。 b: 問題の明確化，情報の分析，解決案の検討や決定ができる。 c: 問題の発見・解決のためのグループでの活動には積極的に参画している。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物
	第2章 コミュニケーションと情報デザイン	1 メディアとコミュニケーション 1 メディアの機能 2 メディアの特性 3 コミュニケーションの形態 4 インターネットのコミュニケーション	a: メディアの機能・分類について説明することができる。 b: 伝達する情報に応じて適切にメディアを選択して表現することができる。 c: メディアを活用し主体的に情報を発信することができる。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物
		2 情報デザイン 1 社会の中の情報デザイン 2 情報デザインの工夫	a: 情報をわかりやすく伝達するための基本的な方法を理解している。 b: 目的に応じて，LATCH の観点で情報を分類することができる。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	

※令和４年度以降入学生用

		3 情報デザインの実践 1 文書の作成 2 プレゼンテーションの工夫 3 Web ページ	b: プレゼンテーションの構成デザインを考え，目的に応じて作成することができる。		定期考査 確認テスト 提出物	
2学期	第3章 情報のデジタル化とコンピュータ	1 情報のデジタル表現 1 デジタルと情報量 2 数値と文字の表現 3 音の表現 4 静止画と動画の表現 5 データ量とデータの圧縮	a: アナログとデジタルの違い，基数変換数，情報をデジタル化する原理，情報量の求め方，のそれぞれを理解している。 b: 2 進数と情報量の関係を説明することや情報量を適切な単位で表現するなど目的に応じて適切に表現できる。 c: デジタル化の仕組みに関心を示し，主体的かつ適切に取り扱おうとしている。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物
		2 コンピュータの仕組みと動作 1 ハードウェアとソフトウェア 2 数値の計算 3 演算の仕組み	a: 2 進数の加算や減算・補数について説明するができる。	定期考査 確認テスト 提出物		
	第4章 アルゴリズムとプログラミング	1 アルゴリズムとプログラミング 1 アルゴリズムとその表記 2 プログラミング言語	a: アルゴリズムの基本制御構造の違いについて説明することができる。 b: 簡単なアルゴリズムを，フローチャートで表現できる。 c: 問題解決のためのアルゴリズムを考える学習に，興味や関心を示している。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物
		2 プログラミングの実践 1 プログラミングの基礎 2 関数を使用したプログラム 3 探索と整列のプログラム	a: 実行環境を設定し，簡単なプログラムを作成して実行することができる。	定期考査 確認テスト 提出物		
3学期	第5章 情報通信ネットワークとセキュリティ	1 情報通信ネットワーク 1 ネットワークの構成 2 情報通信の取り決め 3 インターネットの仕組み 4 Web ページとメールの仕組み 5 転送速度と誤り検出	a: 通信方式の種類やその違い，ネットワーク機器やそれらの役割，IP アドレス，ドメインなどについて理解している。 b: 目的に沿って，情報機器の接続を適切に考えることができる。 c: 利用しているネットワークの構成について自ら調べ，改善につなげようとしている。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	プリント 提出物

※令和４年度以降入学生用

		2 情報セキュリティ 1 情報セキュリティの脅威と対策 2 安全のための情報技術	a: 基本的な暗号化の方式と仕組みについて説明することができる。 c: 安全に情報を送受信するための仕組みを実際に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト 提出物		プリント 提出物
		3 情報システム 1 社会の中の情報システム 2 情報システムの活用 3 データベース	a: データベースの意味と利用されている事例について説明することができる。 b: データベースの必要性を理解し，データの管理の違いについて説明することができる。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	
	第6章 データの活用とシミュレーション	1 データの活用 1 データの収集と整理 2 データ分析と表計算 3 データの可視化 4 データ分析の手法	a: 表計算ソフトウェアで統計処理に用いる関数を用いて統計量を求めることができる。 b: 問題解決の目的や条件に従って表計算ソフトウェアの関数を適切に使用し，データ処理を行うことができる。	定期考査 確認テスト 提出物	定期考査 確認テスト 提出物	
		2 モデル化とシミュレーション 1 モデルとモデル化 2 シミュレーション	a: モデル化およびシミュレーションの意味について説明することができる。 c: 現実の現象についてのモデル化に関心をもち，主体的に学習に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 提出物		プリント 提出物
		3 シミュレーションの実際 1 確定的モデルとシミュレーション 2 モデル化とシミュレーションによる問題解決	c: 確定的モデルのパラメータを変化させることで，シミュレーションの結果がどのように変化するかを確認し，試行錯誤しながら最適なパラメータを決めようとしている。			プリント 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度